

# パッド用無収縮モルタル フィルコンパッド

## パッド用無収縮モルタル フィルコンパッドの特長

- ▶ 成型性に優れ、機械の据え付け工事や鉄骨柱基礎ベース据え付けにおけるパッド打設の迅速化が図れます。
- ▶ 所定の水量の範囲内で練り混ぜることにより安定した無収縮性を保ちます。
- ▶ 長期に渡り安定した強度発現を示します。
- ▶ ライナープレート、既設コンクリート等に対し安定した付着強度を示します。

## フィルコンパッドの施工要領概要

### 前準備

- ▶ 混練水：酸・油・有機不純物等を含まない清水。
- ▶ 混練機：所定範囲の水量を加え、ミキサー、ハンドミキサー、スコップ等により均一に練り混ぜてください。使用水量は気温等により若干増減します。  
**アルミ製の羽根、容器は決して使用しないでください。**
- ▶ その他：必要に応じ、モルタルポンプ・計量器・バケツ・コテ等。
- ▶ 清掃：打設箇所表面のレイタンス・油分・塵芥等を除去し、必要に応じてチッピング・プライマ処理等を行ってください。
- ▶ 打ち水：清掃後の打設箇所表面には十分な散水を行い、湿潤状態を保って打設してください。余剰水は拭き取ってください。

### 施工

- ▶ 混練：混練は右図に従い、十分な攪拌を行ってください。
- ▶ 打設：通常の硬練りモルタルの施工と同様に打設します。流し込み施工用ではありませんので、ポンプ圧送を行う場合はポンプ閉塞等のトラブルを防止するため、水量を増減させて練上がり時の硬さを調節してください。
- ▶ 仕上げ：一般的には木ゴテ・金ゴテ仕上げを行います。
- ▶ 養生：表面を濡れた布等で被い、2～3日間は湿潤状態を保って初期の乾燥を防いでください。寒中施工では保温養生等により初期凍害を防止してください。

### 保管

- ▶ 開封後：開封後は密封して保管できますが、袋単位で使い切るようにしてください。
- ▶ 積置き：屋内保管を原則とし、降雨・湿気等からなるべく遮断してください。



本製品は砂調合済みのプレミックス品です。水を加えて練り混ぜるだけで所定の性能が得られます。

荷姿は製造の都合等により予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

### 機械据え付け時のドライパッドに用いる場合

配合	水材料比 (%)	単位量 (kg)		練上り量 (ℓ)
		フィルコンパッド	水	
示方	13.2	2075(83袋)	274	1000
袋		25(1袋)	3.3	約12

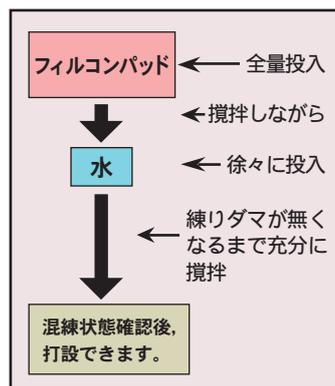
注) 気温等により水量は多少変動します。使用前には必要に応じて試験練りを行い、フレッシュ時の性状・強度等を確認してください。

### 鉄骨柱基礎ベースモルタルに用いる場合

配合	水材料比 (%)	単位量 (kg)		練上り量 (ℓ)
		フィルコンパッド	水	
示方	16.0	1950(78袋)	312	1000
袋		25(1袋)	4.0	約12.8

注) 気温等により水量は多少変動します。使用前には必要に応じて試験練りを行い、フレッシュ時の性状・強度等を確認してください。

### 混練手順



### 機械基礎パッドの打設状況



## フィルコンパッドの性能一例

### 準拠した試験方法等

日本工業規格 (JIS)  
 日本道路公団規格 (JHS)  
 土木学会基準 (JSCE)  
 首都高速道路公団, 土木材料共通仕様書  
 阪神高速道路公団, 土木補修工事共通仕様書  
 公共建築協会・評価基準

### ブリーディング

管理値：練上り2時間後において2%以下  
 測定値：練上り2時間後およびこれ以降もブリーディングは発生しません。

### 膨張収縮

管理値：材齢7日で収縮を示してはならない  
 測定値：材齢7日において+0.05~0.2%の膨張側にあり、収縮は認められない。

### 凝結

管理値：始発1時間以上・終結10時間以内  
 測定値：始発約3~5時間・終結4~8時間程度

### 圧縮強度

管理値：材齢3日で25N/mm<sup>2</sup>以上  
 材齢28日で45N/mm<sup>2</sup>以上  
 測定値：右表を参照

※物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。

### 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

### 機械据え付け時のドライパッドに用いる場合 (20°C)

試験項目	材齢			
	1日	3日	7日	28日
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	67.1	72.0	79.9	84.7
既設コンクリートとの 付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1.3	2.0	2.1	2.4

### 鉄骨柱基礎ベースモルタルに用いる場合 (20°C)

試験項目	材齢			
	1日	3日	7日	28日
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	55.3	68.8	77.5	79.8
既設コンクリートとの 付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1.1	1.9	2.0	2.1

### フィルコンパッドの施工状況



機械基礎/パッドの施工状況



鉄骨柱基礎ベースモルタルの施工状況



機械基礎/パッドの施工状況



鉄骨柱基礎ベースモルタルの施工状況

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
 本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)  
 大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)  
 名古屋 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)  
 札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-10-2(札幌HSビル10F)  
 東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(SS30 3F)  
 北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)  
 四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)  
 広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)  
 福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(6370)2721 Fax 03(6370)2759  
 電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708  
 電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273  
 電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017  
 電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516  
 電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193  
 電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870  
 電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646  
 電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は